- **2017年10月改訂(第7版)(新記載要領に基づく改訂)
- *2013年3月11日改訂(第6版)

機械器具80 はり又はきゅう用器具

一般医療機器 再使用可能な毫鍼 JMDN コード 35207001

はり

【警告】

- 1.鍼は寸法・線径・材質等が多種多様であるため、製品により性能・耐久性が異なることを理解の上、使用すること。
- *2.刺入した鍼が抜けなくなった時は過剰な力で抜こうとせず、筋肉を 弛緩させる等の処置を行い、鍼を曲げたり回したりしないでゆるやか に抜くこと。また、鍼をそのまま放置しないこと。

【禁忌·禁止】

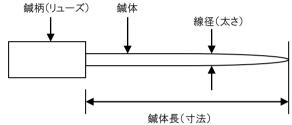
刺入の深さは鍼体長の1/3以上を残すこと。

【原則禁忌】

妊婦、悪性腫瘍、出血性疾患、金属アレルギーのある患者には適用 しないことを原則とするが、特に必要とする場合には慎重に適用するこ と。

【形状・構造及び原理等】

1.各部名称



2.原材料(鍼体材質)

- ①ステンレス ②銀 ③金 ④コバルトクロム ⑤サンプラチナ
- ⑥パーマロイ ⑦銅

・鍼体材質、寸法等は、包装表示に記載。

**3.原理

外科的麻酔、疼痛緩和、又は他の治療効果を促進するため、末梢神経 を刺激する細長く先の尖った再使用可能な器具であって、滅菌済みを除 いた器具をいう。

【使用目的又は効果】

鍼治療に使用すること。

【使用方法等】

- 1.使用前は鍼体部分を消毒し、刺入部位をアルコール等で消毒すること。
- 2.鍼先から鍼柄までまっすぐな状態で刺入すること。
- 3.使用後は、鍼柄と鍼体を一直線にして徐々に抜き取る。

【使用上の注意】

- 1.重要な基本的注意
- ・本品は消耗品です。
- ** ・本品は医家向け医療機器であるため、当該手技を熟知したはり師、医師、獣医師等有資格者以外の方は使用できません。
- ・本品は鍼治療用です。鍼治療の目的以外には使用しないでください。
- ・使用に先立ち、製品の折れ、破損、変色等の有無を確認し、異常が認められた場合は使用しないでください。
- ・ハンダ付け等で鍼体と鍼柄を接着している製品及び鍼体材質がステンレス製以外の製品は通雷治療、灸頭鍼には使用しないでください。
- ・灸頭鍼をする時は、もぐさの落下や鍼体部分が高温になることによるやけど等に充分注意し、もぐさの取り扱い説明書等の指示に従ってください。
- *・鍼体の材質、太さにより強度が異なります。捻鍼、回施術により折鍼する場合がありますので注意して使用してください。
- ・再使用時は、鍼体部分を洗浄・消毒をして使用してください。

- ** ・オートクレーブ、煮沸消毒等をして再使用する場合、金属疲労又は 鍼柄の膨張等でカシメ部分が緩み鍼体と鍼柄が分解される場合がご ざいます。1度ご使用された後は購入時より劣化しますので取り扱いに は十分ご注意ください。
- ・ 刺入中は常に患者の動きに注意を払い、患者自ら鍼を不意に動かさないようにしてください。
- ・銀は長時間空気中にさらすと黒く変色する性質を持っていますが不良 品ではありません。銀磨き用クロスまたはしか皮で磨くなどしてご使用ください。
- **・治療内容又は消毒圧により再使用できる回数は異なります。
 - ・使用後は感染防止に注意し、医療廃棄物として自治体の指示に従って速やかに処理してください。
- 2.相互作用(併用注意:併用に注意すること)
- ・鍼電極低周波治療器と併用して使用する場合、使用する鍼の寸法等の選定、操作方法は併用する医療機器の添付文書等の指示に従ってください。
- 3.不具合·有害事象
- ・重大な有害事象

本品の使用により以下のような有害事象の可能性があります。 出血、アレルギー反応、筋収縮

- 4.高齢者への適用
- ・高齢者への適用に当たっては、急激なショック等を与えないよう慎重 に刺鍼してください。
- 5.妊婦、産婦、授乳婦及び小児等への適用
- ・妊婦、産婦、授乳婦及び小児等への適用に当たっては、急激なショック等与えないよう慎重に刺鍼してください。

【保管方法及び有効期間等】

直射日光及び高温・多湿を避けて清潔に保管してください。

【保守・点検に係る事項】

再使用時は、鍼体部分を洗浄・消毒して使用してください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 前田豊吉商店

〒167-0052 東京都杉並区南荻窪 1-22-15

電話番号 03-3332-7634

製造業者 株式会社 前田豊吉商店